

令和2年度  
事業計画書及び収支予算書



**CULSPO**  
MATSUYAMA CULTURE & SPORTS

公益財団法人松山市文化・スポーツ振興財団

# 目 次

令和2年度公益財団法人松山市文化・スポーツ振興財団事業計画・・・・・・・・	1
令和2年度公益財団法人松山市文化・スポーツ振興財団収支予算・・・・・・・・	17
令和2年度公益財団法人松山市文化・スポーツ振興財団 資金調達及び設備投資の見込みについて・・・・・・・・	23

# 令和2年度 公益財団法人松山市文化・スポーツ振興財団事業計画

令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

## 1 事業概要

平成から令和へと新しい時代を迎えた日本では、56年ぶりに東京オリンピックとパラリンピックが開催され、社会的にも文化やスポーツに対する意識が高まっているなか、松山市においても市民が文化に触れ、スポーツを楽しむ拠点施設を管理運営し、様々な公益事業を展開している財団に対する市民の期待は益々大きくなっています。その期待に応えるために財団は、松山市の文化とスポーツを育み、市民とともに歩むことを理念に掲げ、運営している文化及びスポーツ施設の特性を活かし、魅力あふれる事業を実施し、松山市の文化・スポーツの発展に寄与してまいります。

令和2年度は、116の公益目的事業を予定しています。中でも財団設立10周年事業として、6つの管理施設が連携した5事業を計画し、財団で初めての開催となるeスポーツの大会や障がい者スポーツのイベントを実施することとしています。

文化振興事業では、多くの皆様から愛され、支持を得ている市民ミュージカルや星の音楽会など、施設を活用して市民が文化活動に参加、鑑賞する機会を提供していくほか、新たに教育現場に出向いた文化創造アウトリーチや松山ブンカ・ラボ、松山市文化協会等と連携した地元アーティストの育成等を行い、文化芸術に対する市民の創造性や表現力の向上を図る取組みを行います。

スポーツ振興事業では、トップアスリート招へい事業として日本屈指のアスリートを招き、東京オリンピック・パラリンピックで盛り上がったスポーツ活動への機運が松山市内において更に勢いづくよう、多数の市民が体験できるクリニックやセミナーを開催します。また、スポーツを行いたい人が気軽に、自分に合ったスポーツを見つけられるよう、様々な種目、レベルや趣向に合わせた教室事業を通年で開催し、スポーツの楽しさを伝え広めていきます。

埋蔵文化財保存・普及啓発事業では、発掘された土器や遺跡などを埋蔵文化財センター職員が分かりやすく解説するとともに、遺跡を見学する考古学講座や小中学生を対象とした教室等を実施します。また、令和元年度に発刊された松山市立埋蔵文化財センター・考古館の開館30周年記念誌を基にした特別展や発掘調査現場で行う現地説明会などを通して郷土の歴史や文化を広く市民に普及啓発します。

なお、各事業についてはPDC Aシートにより事業効果を検証し、必要に応じて速やかに改善・対応してまいります。

収益事業では、今後もホール・会議室等について、従来の公益目的以外の貸与にも柔軟に対応し、利便性を図るとともに、駐車場、売店の運営を引き続き行います。

また、松山市総合コミュニティセンターをはじめとした6施設の指定管理者として、利用者が安心して快適に利用できるよう適切な管理運営に取組み、施設の利用促進及び収益の拡大を図るとともに、これまで培ったネットワークとノウハウを最大限に発揮しながら、多様なニーズを的確に捉え、市民の皆様にご満足していただけるようさらなる向上に努めます。

## 2 事業体系

### 公益目的事業1 (41事業) (定款 第4条第1項第1号事業及び第4号事業)

多様な感性や創造力を高める機会や様々な学習機会を提供し、市民が生活に潤いや豊かさを感じることができる環境の実現に努める。

### 公益目的事業2 (62事業) (定款 第4条第1項第2号事業及び第4号事業)

トップアスリートのプレーを直接見る感動、仲間と共に汗を流して感じる充実感や達成感など、市民がスポーツを通じて生活に生きがいや喜びを感じることができる環境の実現に努める。

### 公益目的事業3 (13事業) (定款 第4条第1項第3号事業及び第4号事業)

貴重な埋蔵文化財を後世に伝えるため、土地開発等に際し発掘調査を行い、出土した遺物の保存等を行う。

### 収益事業 (4事業) (定款 第4条第2項第1号事業及び第2号事業)

文化・スポーツ施設における公益目的事業以外への貸与及び駐車場・売店の適正な運営に努める。

### 3 公益目的事業別事業計画

#### 公益目的事業 1 【文化振興事業】

(定款第4条第1項第1号事業)  
文化振興に関する事業の企画、実施、調査研究及び普及啓発に関すること  
(定款第4条第1項第4号事業)  
松山市から受託する文化・スポーツ拠点施設等の管理運営

#### ① 公演事業

市民が文化に接し、体感し、魅力を広める機会を提供するために、文化拠点施設であるホール等を活用する自主公演などのイベントを始め、地域住民が主体となって地域文化を紹介する機会を提供し、これを市民が等しく享受できる事業を実施する。

内 容	開催時期
<b>松山市総合コミュニティセンター</b>	
<b>新</b> 10周年記念カルスポフェスタ 近年、注目されているeスポーツの大会を開催し、体育館メインアリーナでは子供を対象とした体験型スポーツ教室を実施する。	5月
「星の音楽会」 幼児と楽しむクラシックコンサート 未就学児とその保護者を対象にピアノやヴァイオリン・ソプラノなどのクラシック演奏者によるミニコンサートを開催する。	6月・12月
第27回市民ミュージカル「美女と野獣」 出演者及びボランティアスタッフを市民から広く公募し、専門家の演技や歌唱指導によりミュージカル公演を行う。	7月
コスモシアター上映事業 子どもに人気のあるキャラクターや星座等を題材にした番組など様々なデジタル映像やプラネタリウム番組を上映する。	通年
<b>松山市民会館</b>	
Dance Battle in Matsuyama Vol.8 若年層に人気のあるストリートダンスの大会を開催し、松山のダンス文化の活性化に繋げていく。	1月
劇団四季「こころの劇場」 小学生を対象にしたミュージカル「こころの劇場」公演のサポートを行うとともに、市民会館の照明・音響設備等の舞台裏を体験していただく。	2月
<b>新</b> 10周年記念クラシックコンサート 第一線で活躍する著名な音楽家を招き、ゲストのみならず市民の皆様も共に楽しんでいただける良質な音楽空間イベントを開催する。	未定
<b>松山市野外活動センター</b>	
第29回野外活動センターまつり 地元五明地区や青少年団体などの協力を得て、自然と施設の特性を活かした野外活動の体験コーナーやバザー等様々なイベントを開催する。	10月

## ② 教室事業

市民のニーズに合わせて各種教室を開催し、市民が文化に出会い、参加する機会を提供する。

内 容	実施時期
<b>松山市総合コミュニティセンター</b>	
赤ちゃんこえ浴教室 0～1歳の赤ちゃんとお母さんを対象に歌・ふれあい遊び・工作等を実施し、赤ちゃんの健やかな身体の成長と豊かな情緒の発達を図る。	通年
工作教室 コマ、けん玉など日本文化の伝統的なおもちゃをはじめ、様々な手作りおもちゃの製作を指導する。	土・日・祝 夏休み期間等
わくわくサイエンス教室 小学3年生から6年生までの児童を対象に世界の偉人達が残した功績から学んでもらい、科学を身近に感じられるよう様々な科学実験を行う。	5月～9月・10月～2月
<b>新</b> 松山市新文化創造事業 松山市文化芸術振興計画を軸に、松山ブンカ・ラボ、松山市文化協会等と連携し、先進的なアーティストの招へいによるワークショップや、文化創造アウトリーチ、地元アーティストの育成を行う。	7月～8月
ふれあい将棋大会 プロの棋士に手ほどきを受けるとともに対局を行う。	8月
<b>松山市民会館</b>	
ゴスペル教室（午前・夜間コース） 専門講師の指導のもと、大人数で楽しく歌うことで歌を好きになる教室を展開する。	5月～3月
カメラ教室 デジタル一眼レフカメラの初級編に加え、一步踏み込んだ内容を学ぶ実践編を開催し、美しい写真の撮り方を追求する。	5月～3月
<b>新</b> 社交ダンス教室 シニアに人気のある社交ダンス教室を開催し、市民が文化活動を始めるきっかけの場とする。	5月～3月
ペン習字教室 文字を書くことへの苦手意識を克服し、自信を持って“魅せる”文字が書けることを目指す。	5月～3月
<b>松山市野外活動センター</b>	
森の陶芸教室 地元陶芸家を講師に迎え、全3回コースでお皿やコップ等を作成し、完成後には作品を使って料理や飲み物を楽しむ。	6月～8月・11月～12月
エンジョイホリデーイベント 自然観察やアウトドアクッキング等のプログラムにより、野外活動の体験の場を提供する。	
（「春の大収穫祭」じゃがいもを掘ろう！） じゃがいもの収穫を体験する。	（6月）
（ホテル観察） 親水広場周辺に生息するホテルの観察をとおして、豊かな自然を体感する。	（6月）
<b>新</b> （「夏の大収穫祭」かぼちゃを採ろう！） かぼちゃの収穫を体験する。	（9月）

## ② 教室事業

内 容	実施時期
(お月見会) 月や星空の観察を行うことで、野外活動の楽しさを体験する。	(10月)
(「秋の大収穫祭」さつまいもを掘ろう！) さつまいもの収穫を体験する。	(11月)
(ミニ門松作り) センター内で採取できる材料を使って親子と一緒に工作を行う楽しさを味わう。	(12月)
(ふたご座流星群観察会inレインボー) 山間部にある施設のロケーションを活かし、市街地では体験できない天体の観察を行う場を提供する。	(12月)
<b>その他の施設</b>	
松山シルバーコーラス事業（中央公民館） 高齢者によるコーラスグループ活動を支援する。	6月～3月
松山大学・カルスポ公開講座（松山大学） 松山大学と連携し、地域文化などをより専門的に学ぶ。	10月～12月

## ③ 体験事業

主に長期の休み期間や週末に児童や親子を対象に、手作り体験や実地体験などを通して様々な種類の文化に共感し、また文化への関心を高めるための機会を提供する。

内 容	実施時期
<b>松山市総合コミュニティセンター</b>	
星空観望会 市民に広く天体観測を行う機会を提供するため、季節に応じて月・木星・土星などの惑星や星について解説しながら望遠鏡で観察する。	通年
こども館イベント (季節体感イベント) 季節に合わせた手作りプレゼント工房や春のこどもイベント、まつやま子どもの日イベントなどを実施する。 ・ミニこいのぼりづくり      ・母の日プレゼントづくり ・父の日プレゼントづくり      ・七夕かざりづくり ・敬老の日プレゼントづくり      ・まつぼっくりツリーづくり ・しめなわづくり                  ・缶バッジづくり ・ひなかざりづくり	(通年)
(おもちゃ病院) 市民が持参した壊れたおもちゃをボランティアのおもちゃドクターが目の前で修理することにより、物を大切にする気持ちを育む。	(5月・8月・12月)
わがまち工房事業 市民からの提案をもとに、市民参加のわがまち工房イベントをこども館で開催する。	8月

### ③ 体験事業

内 容	実施時期
<p>小学生天文教室 小学生が天文への興味や関心を高めることを目的として、星の解説を聞き、星座盤や望遠鏡を制作する等の体験事業を開催する。</p>	7月
<p>キッズジョブまつやま2020 団体・企業等の協力により小中学生がさまざまな職業を体験し、将来の目標を見つけることを目的とする。</p>	12月
<p><b>松山市民会館</b></p> <p>伝統文化こども伝承事業 伝統文化の活性化を図るため、次世代後継者の発掘、育成を目的とし、子どもたちへ伝統文化に触れる機会を提供する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 競技かるた</li> <li>・ 将棋</li> <li>・ 礼儀作法</li> <li>・ 落語</li> <li>・ お琴</li> <li>・ 三味線</li> </ul>	7月～8月 12月～1月
<p>バックステージツアー 小学生から大人まで舞台に興味がある市民を対象に、舞台裏の音響や照明機材のほか舞台セットを組み上げていく工程等の体験を経て舞台芸術の素晴らしさを啓発する。</p>	1月
<p><b>松山市野外活動センター</b></p> <p>タケノコ掘りまつり センター内の竹林でタケノコ掘りを体験し、タケノコ料理を味わうことで、参加者同士の親睦を深め、自然に親しむきっかけとする。</p>	4月
<p>森のやすらぎ親子アート 落ち葉や枝を利用したアートの作成や模造紙に手や足を使ってペイントをするなど、自由な発想でのアートを体験する。</p>	5月・8月・11月

### ④ 展示事業

市民が実施している文化活動の成果を、多くの人たちに展覧することによって、文化への共感を広げ、出会い、伝える機会を提供する。

内 容	実施時期
<p><b>松山市総合コミュニティセンター</b></p> <p>カルスポロビー展 様々な文化活動の成果物をロビー等のオープンスペースに展示し、来館者たち楽しんでいただくとともに、文化活動への共感の輪を広げる。</p>	随時

## ⑤ 情報提供事業

財団が実施する事業内容や参加者の声などを紹介し、文化活動の魅力を広く紹介する。

内 容	実施時期	配布予定数
施設情報誌「きゃめりあ」配布	月1回発行	15,000部
ホームページによる施設、事業案内	随時	—
教室のご案内（チラシ）	年1回発行	30,000部

## ⑥ 拠点施設運営事業

市民が気軽に安心して文化活動へ参加できるよう、文化拠点としての環境を整えることで、より多くの市民に文化への共感を広げ、出会い、伝える場を提供する。

内 容
<p><b>松山市総合コミュニティセンター</b></p> <p>○ 施設の貸与事業</p> <p>キャメリアホール より多くの市民が文化活動の発表を行うとともに、文化活動に参加できるよう舞台技術者からの適切な助言・技術サービスや気軽に安心して利用できる場を提供し、文化拠点としての施設運営を推進する。</p> <p>リハーサル室・練習室1、2、3・こども館 文化活動発表の練習を行うため、気軽に利用できる場を提供することにより、文化拠点としての施設運営を推進する。</p> <p><b>松山市民会館</b></p> <p>○ 施設の貸与事業</p> <p>大ホール・中ホール・小ホール より多くの市民が文化活動の発表を行うとともに、文化活動に参加できるよう舞台技術者からの適切な助言・技術サービスや気軽に安心して利用できる場を提供し、文化拠点としての施設運営を推進する。</p> <p>リハーサル室・練習室1、2 文化活動発表の練習を行うため、気軽に利用できる場を提供することにより、文化拠点としての施設運営を推進する。</p>

## 公益目的事業2【スポーツ振興事業】

(定款第4条第1項第2号事業)  
 スポーツ振興に関する事業の企画、実施、調査研究及び普及啓発に関すること  
 (定款第4条第1項第4号事業)  
 松山市から受託する文化・スポーツ拠点施設等の管理運営

### ① 大会事業

市民が出会い参加することができるよう様々な競技を取り上げた大会を通じて連帯感や共感を喚起し、より一層スポーツを楽しむための動機づけとなる機会を提供する。

内 容	開催時期
<b>松山市総合コミュニティセンター</b> カルスポカップスリーエックススリー大会 東京オリンピックで新種目に採用されたバスケットボール「スリーエックススリー」の大会を実施し、スポーツの振興を図る。 坊っちゃんカップ・第14回道後温泉卓球大会 中高齢者を対象にラージボールを使用する全国規模の卓球大会を実施し、スポーツの振興を図る。 キッズチャレンジ 各施設で実施しているキッズスポーツ教室参加者がマツヤマお城下りレーマラソンなどの各種大会にチャレンジする。	8月  2月  通年
<b>松山中央公園</b> ●新 10周年記念トップアスリート招聘事業 トップアスリートを招へいし、クリニックやセミナー等を通じてスポーツの振興と競技力の向上を図る。	10月
<b>松山市野外活動センター</b> ソフトバレーボール大会 センターの利用促進と新たな顧客層の開拓を目的に、多くの女性にスポーツをする楽しさや気軽に運動できる機会を提供する。 ●新 10周年記念カルスポ カレー De キャンプ 財団設立10周年記念として、野外活動センターと埋蔵文化財センターとのコラボによる、古代米を使用したカレーライスを家族で作って楽しむ。 野活De竹とんぼ大会 センター内の竹を活用して「竹とんぼ」を製作し、野外活動の楽しさを体験する場を提供するとともに、親子で本気で取り組める大会を開催する。 レインボーハイランドカップ第7戦ランニングバイク選手権2021 幼児(2歳～5歳)を対象にペダルのない自転車で地面を蹴って進む競技大会を行うことで、自転車に乗るための平衡感覚を身につける。	6月  11月  12月  2月
<b>北条スポーツセンター・北条体育館</b> タグラグビー タグラグビーの体験等を通じて、子ども達が体を動かす楽しさを味わうことで、スポーツの振興を図る。 ●新 10周年記念身体障がい者スポーツ交流会&体験会 参加者が心身の健康維持・増進と競技レベルの向上を図り、障がいに対する相互理解を深めることで、豊かな社会生活を形成し共生社会の実現を目指す。 スポーツ・レクリエーションフェスティバルin風早 聖カタリナ大学と連携し、松山市北部地域の3世代の市民がスポーツ・レクリエーションに親しむことで、地域のスポーツ振興を図る。	6月  11月  11月

## ② 教室事業

技術の向上、レクリエーションとしての楽しみ、連帯感の醸成などの多様な目的や幅広い年齢層に対応する様々な教室を地域ニーズに合わせて提供し、スポーツをツールに市民が健康への関心など生涯スポーツへの意識を高めていくための事業を実施する。

内 容	実施時期
○市民が自分のレベルや目的に合わせスポーツを気軽に体験し、スポーツの楽しさを伝え、広めていくことを目的とする。	
<b>松山市総合コミュニティセンター</b>	
水泳教室 泳力と泳法別にクラス分けをして水泳を指導する。	通年
夜間水泳教室 泳力と泳法別にクラス分けをして夜間に水泳を指導する。	通年
水中ウォーキング 健康増進や転倒予防のため水中ウォーキングを指導する。	通年
アクアエアロビクス教室 温水プールを利用し、健康増進のためエアロビクスを指導する。	通年
夜間アクアエアロビクス 温水プールを利用し、夜間に水中でのエアロビクスを指導する。	通年
フィットネス教室 中高年を対象としてストレッチ、筋力トレーニング、バランスボール等の指導を行い、ロコモティブシンドロームを予防する。	通年
卓球教室 参加者のレベルに合わせた卓球指導をする。	通年
バドミントン教室 参加者のレベルに合わせたバドミントン教室をする。	4月～6月・10月～12月
はじめてマシン教室 トレーニングマシンとフリーウエイト（ダンベル・バーベル）の使い方を指導することで市民の健康増進に寄与する。	4月～6月・10月～12月
健康ダイエット事業 肥満者を対象としたダイエット教室で健康運動指導士による運動指導や管理栄養士による栄養指導を行う。	5月～9月・10月～2月
愛媛大学社会共創学部協働事業 愛媛大学の教授や学生による企画提案に財団指導者によるノウハウを融合し、成人を対象とした健康事業や子どもを対象とした運動教室を実施する。	10月～12月
<b>松山中央公園</b>	
フィットネス教室 中高年を対象としてストレッチ、筋力トレーニング、バランスボール等の指導を行い関節や筋肉のコンディションを高めることで関節障害を予防する。	通年
テニス教室 レベル別のクラス分けによるテニス指導をする。	通年

## ② 教室事業

内 容	実施時期
<p>アクアチャレンジクラブ 時間帯、種目、レベル別の水泳教室及び水泳を応用した健康教室を実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・水泳教室</li> <li>・水中ウォーキング&amp;ジョギング</li> <li>・水中ダンベルビクス</li> <li>・ノンストレススイミング</li> <li>・アクアビクス</li> <li>・らくらくバランス体操</li> </ul> <p><b>北条スポーツセンター・北条体育館</b></p> <p>フィットネス教室 ピラティス、エアロビクス等のフィットネス指導をする。</p> <p>成人スポーツ教室 成人を対象としたバドミントン等のスポーツ教室を実施する。</p> <p><b>松山市野外活動センター</b></p> <p><b>新</b> ランナーの集い 市民ランナーを対象とした、自宅でできるトレーニングなどのランニング教室を実施する。</p> <p><b>複数の施設を利用する教室事業</b></p> <p>ランニング事業 「健康ウォーキング」から「愛媛マラソン」までジョギングを中心に定期的に運動する習慣作りと、参加者同士の交流する機会を提供する。</p>	<p>10月～3月</p> <p>通年</p> <p>通年</p> <p>2月</p> <p>通年</p>
<p>○親子でスポーツに触れ、体験し、共にスポーツ活動への関心や楽しさを広めていくことを目的とする。</p> <p><b>松山市総合コミュニティセンター</b></p> <p>親子教室 (親子体操教室) 親子でマット、トランポリン等を使い全身運動をする。</p> <p>(親子リズム教室) 鈴やタンバリン等の楽器を使い、音感・リズム感を養成する。</p> <p>(親子水泳教室) 3才児と保護者を対象に親子で楽しみながら水泳を習得する。</p> <p><b>松山市野外活動センター</b></p> <p>森のやすらぎ親子クラブ 未就学児童と保護者を対象としてキャンプゾーンを中心に自然観察、ゲームなどのほか、施設の特色を活かした料理作りを行う。</p> <p>親子わくわくデイキャンプ テントの設営や野外炊爨活動をとおして野外活動の楽しさを体験する。</p> <p>はじめての親子キャンプ テント・タープの設営と撤去を学び、炊事棟でカレーライス作りを行う。</p> <p>昆虫観察事業 観察ハウスで昆虫の観察会や昆虫観察キャンプ、越冬観察を開催する。</p>	<p>(通年)</p> <p>(通年)</p> <p>(通年)</p> <p>通年</p> <p>5月・7月</p> <p>5月・7月</p> <p>7月・8月・2月</p>

## ② 教室事業

内 容	実施時期
<p>エンジョイホリデーイベント 自然観察やアウトドアクッキング等のプログラムにより、 野外活動の体験の場を提供する。</p> <p>(森のパン作り) 親子を対象に自然の中でパン作りを楽しむ。</p> <p>(森のピザ作り) 親子を対象に自然の中でピザ作りを楽しむ。</p> <p>(よもぎもち作り) 親子を対象に自然の中でよもぎもち作りを楽しむ。</p> <p><b>新</b> ファミリーオートキャンプ オートキャンプ場を使用し、1泊2日でテント設営や アウトドアクッキングを行う。</p> <p><b>新</b> 親子ジョギング教室 親子を対象にした、姿勢作りとジョギングのコツを伝える ランニング教室を実施する。</p>	<p>(9月)</p> <p>(9月)</p> <p>(3月)</p> <p>未定</p> <p>9月</p>
<p>○小、中学生を対象としたスポーツ教室で、幼少期からスポーツ 活動への関心を高めることを目的とする。</p> <p><b>松山市総合コミュニティセンター</b> キッズスポーツプロジェクト 子どもたちが色々なスポーツに出会う機会と挑戦する場等を創出する。</p> <p>(キッズコーディネーション教室) (通年) 小学1・2年生を対象として運動能力を向上させるトレーニングの 指導をする。</p> <p>(キッズハンドボール教室) (5月・10月) 小・中学生を対象として初心者向けにハンドボールの指導をする。</p> <p>(キッズスイミング教室) (6月～8月) 小学4～6年生の泳げない児童が25m泳げることを目的とする。</p> <p>(キッズバドミントン教室) (7月～8月・3月) スポーツ経験のない小学生を対象としてバドミントンの指導をする。</p> <p>(キッズ体操教室) (10月) 小・中学生を対象として初心者向けに体操競技の指導をする。</p> <p>空育@JAL折紙ヒコーキ大会 10月 昔ながらの遊び「紙ヒコーキ」を通じ、全身運動することで 基礎体力の向上を図る。</p> <p><b>松山中央公園</b> キッズスポーツプロジェクト 子どもたちが色々なスポーツに出会う機会と挑戦する場等を創出する。</p> <p>(キッズコーディネーション教室) (通年) バランス能力、リズム能力、連結能力などの運動能力を総合的に 向上させるコーディネーショントレーニングの指導をする。</p>	

## ② 教室事業

内 容	実施時期
(キッズアクアチャレンジ) 小学生を対象として水中でのコーディネーション教室を開催する。	(4月～6月)
(キッズかけっこ教室) 全てのスポーツの基礎となるランニングを、楽しく正しく学ぶ。	(7～8月)
(キッズテニス教室) スポーツ経験のない小学生を対象としてテニスの指導をする。	(8月・11月～12月)
(キッズサッカー教室) 愛媛FCレディースの協力を得てスポーツ経験のない小学生を対象としてサッカーの指導をする。	(12月)
(キッズベースボール教室) 野球経験のない小学生を対象として野球の指導をする。	(2月)
<b>北条スポーツセンター・北条体育館</b>	
キッズスポーツプロジェクト 子どもたちが色々なスポーツに出会う機会と挑戦する場等を創出する。	
(キッズテニス教室) 小学生を対象としてテニスの指導をする。	(通年)
(キッズバドミントン教室) 小学生を対象としてバドミントンの指導をする。	(通年)
(キッズスポーツアカデミー) 聖カタリナ大学連携事業として、バランス能力、リズム能力、連結能力などの運動能力を総合的に向上させるコーディネーショントレーニングの指導をする。	(通年)
(キッズかけっこ教室) 全てのスポーツの基礎となるランニングを、楽しく正しく学ぶ。	(3月)

## ③ 情報提供事業

財団が実施する事業内容や参加者の声などを紹介し、スポーツ活動の魅力を広く紹介する。

内 容	実施時期	配布予定数
施設情報誌「きゃめりあ」配布	月1回発行	15,000部
ホームページによる施設、事業案内	随時	—
教室のご案内 (チラシ)	年1回発行	30,000部

#### ④ 拠点施設運営事業

スポーツ愛好者が活動を行うことによりスポーツの楽しさを享受するとともに、多くの市民が観戦等を通してスポーツに接する機会が持てるよう、拠点となるスポーツ施設を運営する。

内 容
<b>松山市総合コミュニティセンター</b> 専用利用施設 体育館（専用利用スペース）  個人利用施設 体育館（個人利用スペース） 温水プール
<b>松山中央公園</b> 専用利用施設 メイン野球場（会議室を含む） サブ野球場 プール（専用利用スペース） 屋内運動場 スポーツフロア 運動広場 テニスコート  個人利用施設 プール（個人利用スペース）
<b>松山市野外活動センター</b> 専用利用施設 スクールゾーン（研修棟を除く） キャンプゾーン アドベンチャーゾーン
<b>北条スポーツセンター・北条体育館</b> 専用利用施設 体育館（会議室を含む） 球技場 陸上競技場 フットサル場 野球場 北条体育館

### 公益目的事業3【埋蔵文化財保存・普及啓発事業】

(定款第4条第1項第3号事業)  
埋蔵文化財の発掘、保存、調査研究及び文化財保護の普及啓発に関すること  
(定款第4条第1項第4号事業)  
松山市から受託する文化・スポーツ拠点施設等の管理運営

#### ① 教室事業

市民が古代の生活文化を体験し、実際に発掘された遺物等に触れながら、遺物や地域に点在する古墳等の遺跡について学ぶなどの機会を提供する。

内 容	実施時期
<p><b>松山市立埋蔵文化財センター</b></p> <p><b>古代体験教室</b> 勾玉作りや染物体験など、9種類のプログラムから選べる体験教室を実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・石勾玉を作ろう</li> <li>・古代の技術に学ぼう（合金編）</li> <li>・古代の技術に学ぼう（石膏編）</li> <li>・ふんどう君ペンダント作り</li> <li>・染物体験</li> <li>・火おこし体験</li> <li>・土器、ハニワ作り</li> <li>・拓本下敷き</li> <li>・マリングラス作り</li> </ul>	通年
<p><b>わかりやすい考古学講座</b> 埋蔵文化財センター（考古館）30周年記念誌に掲載された資料や遺跡などを、埋蔵文化財センター職員や市教育委員会職員が分かりやすく解説するとともに現地見学会を開催する。</p>	6月～3月
<p><b>考古館出前講座</b> 学校・公民館・児童クラブ等に出向き、スライドを使用して地域の遺跡を紹介し、遺跡からの出土品に直接触れる機会を提供するとともに、古代衣装の試着・火おこし・勾玉作り体験等を実施する。</p>	通年
<p><b>● まつやまの歴史を学ぼう</b> 幅広い世代の市民を対象に松山の「旧石器時代から近代まで」幅広い歴史や文化を知るきっかけとする初心者にもわかりやすい講座を新たに開講する。 平日の午前中に埋蔵文化財センターの職員と松山の歴史・文化に詳しい専門家がスライド写真や出土品を用いて解説する。</p>	9月～10月
<p><b>こども考古学教室</b> 小中学生が考古学や地域の歴史・遺跡を知る体験教室。夏休み期間中に考古館で発掘調査についてスライド等で解説し、模擬発掘調査、バックヤードツアー、展示室見学等を体験。修了時に認定書「こども発掘調査員（学芸員）」を授与する。</p>	7月～8月

## ② 展示事業

市民が地域の歴史について出会い、伝え、広めることが出来るよう、様々な展示を企画し、展示を通して埋蔵文化財への関心を高めるための機会を提供する。

内 容	開催時期
<p><b>松山市立埋蔵文化財センター</b></p> <p>松山市考古館ロビー展 考古館ロビーにおいて、年間を通して市内遺跡からの出土品や様々な時代の資料等を展示する。</p> <p>四国地区埋蔵文化財センター「発掘へんろ展」 四国内の埋蔵文化財センター5団体が合同で発掘出土品の巡回展を開催する。令和2年度は、4ヵ年計画の2年目であり、「四国の風土と暮らし～海と人々2～」古墳時代から近世にかけての漁労具などをテーマに四国の遺跡から出土した考古資料約100点を展示する。展示期間中には解説会と講演会を行う。</p> <p>愛媛県・松山市連携事業「古代いよ発掘まつり」 公益財団法人愛媛県埋蔵文化財センターとの連携事業。令和元年度に発掘調査した遺跡や発掘調査報告書の刊行された遺跡の出土品を展示（展示報告会・講演会）するほかに、親子体験教室・歴史バスツアーなどを実施し、愛媛、松山の歴史に接する機会を提供する。</p> <p>展示会「掘ったぞな松山2020」（7月～8月） 展示会「いにしへのえひめ」（9月～10月） 親子考古学講座・歴史バスツアー（10月～12月） まつやまこどもの日・こども週間に合わせた古代体験まつり（8月8日）</p> <p><b>新</b> 埋蔵文化財センター（考古館）特別展 令和2年度は2回の展示とし、埋蔵文化財センター（考古館）30周年記念誌を基にした市内の重要な考古資料の展示会（前期展）と、奈良県桜井市と田原本町との連携事業として古代の伊予・道後と大和との関係を知ることのできる重要文化財を含む展示会（後期展）を開催し、会期中にはシンポジウム、講演会、解説会などを行う。</p>	<p>通年</p> <p>4月～7月</p> <p>7月～12月</p> <p>11月～3月</p>

### ③ 発掘調査研究事業

市内における重要遺跡等の発掘調査、周知の埋蔵文化財包蔵地内における試掘調査を実施し、整理、保存処理及び分析等の工程を経て、その成果物として詳細な報告書を作成し、関係各所へ配布することで、埋蔵文化財の保護思想の普及啓発に努め、考古学の研究発展に寄与する。

内 容	実施時期
<b>松山市立埋蔵文化財センター</b> 発掘調査事業 民間及び行政機関が行う開発に伴う発掘調査を実施し、報告書を作成する。	随時
発掘調査補助事業 国庫補助事業委託による重要遺跡確認調査及び個人住宅建設に伴う発掘調査を実施し、報告書を作成する。	随時
出土物整理・保存、発掘調査報告書作成事業 遺物の整理、保存、収蔵 出土物の整理保存に基づき調査報告書を作成する。	随時

### ④ 拠点施設運営事業

埋蔵文化財を調査・研究し、遺物などの整理・保存・収蔵に努めるとともに、これらの研究成果について報告書を作成して、これを広く全国に配信することにより、地域固有の歴史と文化の紹介を広く行う。また、これらの成果物を活用した埋蔵文化財の周知及び普及啓発を同時に行うことにより、市民が地域のアイデンティティを再発見し後世に伝えることの出来る文化施設を運営する。

内 容
<b>松山市立埋蔵文化財センター</b> 考古館 松山市内における埋蔵文化財の発掘調査によって発見された遺跡から出土した遺物やその写真等を活用し、特別展や体験学習セミナー・遺跡めぐり等を開催することにより、埋蔵文化財保護思想の普及啓発を实践する拠点施設を運営する。
情報館 松山市内で出土した土器や石器等を整理・保管し、埋蔵文化財センター及び考古館と一体となって展示・収蔵施設を備えた埋蔵文化財保護施設を運営する。

## 4 収益事業計画

### 収益事業

- (定款第4条第2項第1号事業)  
管理運営する文化・スポーツ施設を公益目的以外で行う貸与事業  
(定款第4条第2項第2号事業)  
管理運営する文化・スポーツ施設における駐車場及び売店の運営

#### ① 収益事業

文化・スポーツ施設における公益目的事業以外への貸与及び駐車場・売店などの施設を運営する。

内 容
<b>松山市総合コミュニティセンター</b> <ul style="list-style-type: none"><li>○ 研修、会議など文化・スポーツ施設における、文化・スポーツ利用目的以外への施設の貸与<ul style="list-style-type: none"><li>カメラリアホール 民間プロモーターが開催するコンサート、企業研修会やセミナーなどへの貸与を行う。</li><li>研修会議室 企業研修や展示会などへの貸与を行う。</li><li>企画展示ホール 企業の商品展示会などへの貸与を行う。</li></ul></li><li>○ 施設利用者が利用する駐車場・売店の運営<ul style="list-style-type: none"><li>駐車場</li></ul></li></ul>
<b>松山中央公園</b> <ul style="list-style-type: none"><li>○ 施設利用者が利用する駐車場・売店の運営<ul style="list-style-type: none"><li>売店等</li></ul></li></ul>
<b>松山市民会館</b> <ul style="list-style-type: none"><li>○ 研修、会議など文化・スポーツ施設における、文化・スポーツ利用目的以外への施設の貸与<ul style="list-style-type: none"><li>大ホール・中ホール・小ホール 民間プロモーターが開催するコンサート、企業研修会やセミナーなどへの貸与を行う。</li><li>会議室・和室・洋室 企業研修や展示会などへの貸与を行う。</li></ul></li></ul>
<b>松山市野外活動センター</b> <ul style="list-style-type: none"><li>○ 研修、会議など文化・スポーツ施設における、文化・スポーツ利用目的以外への施設の貸与<ul style="list-style-type: none"><li>スクールゾーン（研修棟） 宿泊を兼ねた企業研修会などへの貸与を行う。</li></ul></li></ul>

## 令和2年度公益財団法人松山市文化・スポーツ振興財団収支予算

(総則)

第1条 令和2年度公益財団法人松山市文化・スポーツ振興財団の収支予算は、次に定めるところによる。

(正味財産増減予算)

第2条 正味財産経常収益予算額は2,171,452千円、正味財産経常費用予算額は2,172,040千円である。

2 収益費用の各会計ごとの勘定科目及び額は、「収支予算書（正味財産増減計算ベース）内訳表」による。

# 収 支 予 算 書 (正味財産増減計算ベース)

令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

(単位：円)

科 目	予算額	前年度予算額	増 減	備 考
<b>I 一般正味財産増減の部</b>				
<b>1 経常増減の部</b>				
(1) 経常収益				
基本財産運用益	2,600,000	2,100,000	500,000	
基本財産受取利息	2,600,000	2,100,000	500,000	
特定資産運用益	400,000	443,000	△ 43,000	
特定資産受取利息	400,000	443,000	△ 43,000	
事業収益	2,096,615,000	2,089,383,000	7,232,000	
指定管理料収益	1,890,892,000	1,900,205,000	△ 9,313,000	
受託事業収益	142,000,000	126,406,000	15,594,000	
参加料等収益	54,755,000	55,934,000	△ 1,179,000	
入場料収益	8,968,000	6,838,000	2,130,000	
受取補助金等	70,143,000	71,116,000	△ 973,000	
市補助金	70,143,000	71,116,000	△ 973,000	
受取助成金	0	0	0	
雑収益	1,694,000	226,000	1,468,000	
受取利息	0	0	0	
雇用保険料負担金	0	0	0	
その他雑収益	1,694,000	226,000	1,468,000	
<b>経常収益計</b>	<b>2,171,452,000</b>	<b>2,163,268,000</b>	<b>8,184,000</b>	
(2) 経常費用				
事業費	2,167,969,000	2,192,640,000	△ 24,671,000	
報酬	1,772,000	1,786,000	△ 14,000	
給料	299,547,000	324,072,000	△ 24,525,000	
職員手当等	158,032,000	212,875,000	△ 54,843,000	
賞与引当金繰入額	53,050,000	54,408,000	△ 1,358,000	
退職給付費用	90,159,000	67,283,000	22,876,000	
福利厚生費	107,940,000	114,763,000	△ 6,823,000	
役員の賃金	5,063,000	5,135,000	△ 72,000	
その他賃金	271,815,000	227,371,000	44,444,000	
報償費	29,630,000	29,771,000	△ 141,000	
旅費交通費	2,181,000	1,769,000	412,000	
交際費	15,000	15,000	0	
消耗品費	47,882,000	47,311,000	571,000	
燃料費	14,977,000	14,931,000	46,000	
食糧費	208,000	198,000	10,000	
印刷製本費	13,400,000	10,941,000	2,459,000	
光熱水費	248,052,000	292,201,000	△ 44,149,000	
修繕料	12,728,000	11,073,000	1,655,000	
通信運搬費	8,334,000	7,879,000	455,000	
広告掲載料	350,000	50,000	300,000	
検査等手数料	16,471,000	14,579,000	1,892,000	
保険料	8,570,000	8,637,000	△ 67,000	
委託費	572,422,000	554,270,000	18,152,000	
使用料及び賃借料	70,881,000	80,138,000	△ 9,257,000	
工事請負費	15,618,000	8,983,000	6,635,000	
原材料費	6,825,000	6,713,000	112,000	
備品購入費	6,126,000	3,779,000	2,347,000	
租税公課	92,833,000	88,785,000	4,048,000	
リース資産減価償却費	11,086,000	2,858,000	8,228,000	
支払利息	2,002,000	66,000	1,936,000	

科 目	予算額	前年度予算額	増 減	備 考
管理費	4,071,000	2,080,000	1,991,000	
報酬	28,000	11,000	17,000	
給料	558,000	211,000	347,000	
職員手当等	481,000	198,000	283,000	
賞与引当金繰入額	77,000	99,000	△ 22,000	
退職給付費用	173,000	105,000	68,000	
福利厚生費	321,000	128,000	193,000	
役員の賃金	79,000	31,000	48,000	
その他賃金	101,000	16,000	85,000	
報償費	13,000	5,000	8,000	
旅費交通費	2,000	1,000	1,000	
消耗品費	18,000	7,000	11,000	
印刷製本費	6,000	2,000	4,000	
修繕料	12,000	5,000	7,000	
通信運搬費	17,000	5,000	12,000	
委託費	58,000	21,000	37,000	
使用料及び賃借料	148,000	51,000	97,000	
備品購入費	1,000	1,000	0	
支払負担金	1,684,000	1,068,000	616,000	
租税公課	294,000	115,000	179,000	
<b>経常費用計</b>	<b>2,172,040,000</b>	<b>2,194,720,000</b>	<b>△ 22,680,000</b>	
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 588,000	△ 31,452,000	30,864,000	
基本財産評価損益等	0	0	0	
特定資産評価損益等	0	0	0	
投資有価証券評価損益等	0	0	0	
評価損益等計	0	0	0	
当期経常増減額	△ 588,000	△ 31,452,000	30,864,000	
2 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益計	0	0	0	
(2) 経常外費用				
経常外費用計	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	
当期一般正味財産増減額	△ 588,000	△ 31,452,000	30,864,000	
一般正味財産期首残高	△ 285,426,000	△ 275,981,000	△ 9,445,000	
一般正味財産期末残高	△ 286,014,000	△ 307,433,000	21,419,000	
II 指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増減額	0	0	0	
指定正味財産期首残高	1,150,000,000	1,150,000,000	0	
指定正味財産期末残高	1,150,000,000	1,150,000,000	0	
III 正味財産期末残高	863,986,000	842,567,000	21,419,000	

# 収支予算書(正味財産増減計算ベース)内訳表

令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計				収益事業等会計		法人会計	内部取引 控除	合 計
	公1	公2	公3	共通	小計	収1			
	文 化 振興事業	ス ポ ー ツ 振興事業	埋 蔵 文 化 財 保 存 普 及 啓 発 事 業			公 益 目 的 外 へ の 貸 与 及 び 駐 車 場 売 店			
I 一般正味財産増減の部									
I 経常増減の部									
(1) 経常収益									
基本財産運用益	0	0	0	2,595,000	2,595,000	0	5,000	0	2,600,000
基本財産受取利息				2,595,000	2,595,000		5,000		2,600,000
特定資産運用益	80,000	213,000	37,000	0	330,000	63,000	7,000	0	400,000
特定資産受取利息	80,000	213,000	37,000		330,000	63,000	7,000		400,000
事業収益	370,132,000	1,101,358,000	328,501,000	0	1,799,991,000	291,887,000	4,737,000	0	2,096,615,000
指定管理料収益	348,473,000	1,061,067,000	185,518,000		1,595,058,000	291,097,000	4,737,000		1,890,892,000
受託事業収益			142,000,000		142,000,000				142,000,000
参加料等収益	12,691,000	40,291,000	983,000		53,965,000	790,000			54,755,000
入場料収益	8,968,000				8,968,000				8,968,000
受取補助金等	19,648,000	50,495,000	0	0	70,143,000	0	0	0	70,143,000
市補助金	19,648,000	50,495,000			70,143,000				70,143,000
受取助成金					0				0
雑収益	340,000	852,000	205,000	0	1,397,000	275,000	22,000	0	1,694,000
受取利息	0	0	0		0	0			0
雇用保険料負担金収入					0				0
その他雑収入	340,000	852,000	205,000		1,397,000	275,000	22,000		1,694,000
<b>経常収益計</b>	390,200,000	1,152,918,000	328,743,000	2,595,000	1,874,456,000	292,225,000	4,771,000	0	2,171,452,000
(2) 経常費用									
事業費	390,201,000	1,156,788,000	328,755,000	0	1,875,744,000	292,225,000		0	2,167,969,000
報酬	336,000	987,000	167,000		1,490,000	282,000			1,772,000
給料	59,780,000	150,934,000	46,944,000		257,658,000	41,889,000			299,547,000
職員手当等	31,258,000	84,461,000	20,854,000		136,573,000	21,459,000			158,032,000
賞与引当金繰入額	10,731,000	23,775,000	10,041,000		44,547,000	8,503,000			53,050,000
退職給付費用	17,357,000	41,858,000	17,099,000		76,314,000	13,845,000			90,159,000
福利厚生費	21,241,000	51,965,000	20,013,000		93,219,000	14,721,000			107,940,000
役員の貸金	960,000	2,819,000	476,000		4,255,000	808,000			5,063,000
その他貸金	40,871,000	94,769,000	104,505,000		240,145,000	31,670,000			271,815,000

科 目	公益目的事業会計						収益事業等会計		法人会計	内部取引 控除	合 計		
	公1		公2		公3		共通					小計	収1 公益目的外への 貸与及び駐車場 売店
	文 化 振興事業	ス ポー ツ 振興事業	埋 蔵 文 化 財 保 存 普 及 啓 蒙 事 業	ス ポー ツ 振興事業	公 益 事 業	共 通							
報償費	6,439,000	22,637,000	281,000				29,357,000	273,000		29,630,000			
旅費交通費	552,000	490,000	1,091,000				2,133,000	48,000		2,181,000			
交際費	7,000	8,000	0				15,000	0		15,000			
消耗品費	8,339,000	27,481,000	6,838,000				42,658,000	5,224,000		47,882,000			
燃料費	3,434,000	7,648,000	1,048,000				12,130,000	2,847,000		14,977,000			
食糧費	208,000	0	0				208,000	0		208,000			
印刷製本費	2,429,000	3,062,000	7,234,000				12,725,000	675,000		13,400,000			
光熱水費	40,170,000	167,601,000	6,183,000				213,954,000	34,098,000		248,052,000			
修繕料	1,430,000	8,310,000	1,201,000				10,941,000	1,787,000		12,728,000			
通信運搬費	1,322,000	4,665,000	1,515,000				7,502,000	832,000		8,334,000			
広告掲載料	0	350,000	0				350,000	0		350,000			
検査等手数料	1,512,000	11,957,000	1,009,000				14,478,000	1,993,000		16,471,000			
保険料	852,000	6,544,000	650,000				8,046,000	524,000		8,570,000			
委託費	105,993,000	359,941,000	19,509,000				485,443,000	86,979,000		572,422,000			
使用料及び賃借料	9,961,000	18,178,000	37,994,000				66,133,000	4,748,000		70,881,000			
工事請負費	3,655,000	8,607,000	951,000				13,213,000	2,405,000		15,618,000			
原材料費	262,000	5,523,000	636,000				6,421,000	404,000		6,825,000			
備品購入費	694,000	3,682,000	770,000				5,146,000	980,000		6,126,000			
租税公課	16,649,000	41,665,000	21,074,000				79,388,000	13,445,000		92,833,000			
リース資産減価償却費	3,184,000	5,820,000	569,000				9,573,000	1,513,000		11,086,000			
支払利息	575,000	1,051,000	103,000				1,729,000	273,000		2,002,000			
管理費									4,071,000	4,071,000			
報酬									28,000	28,000			
給料									558,000	558,000			
職員手当等									481,000	481,000			
賞与引当金繰入額									77,000	77,000			
退職給付費用									173,000	173,000			
福利厚生費									321,000	321,000			
役員の賃金									79,000	79,000			
その他賃金									101,000	101,000			
報償費									13,000	13,000			
旅費交通費									2,000	2,000			

科 目	公益目的事業会計					小計	収益事業等会計	法人会計	内部取引 控除	合 計	
	公1		公2	公3	共通						収1 公益目的外への 貸与及び駐車場 売店
	文 化 振興事業	ス ポ ー ツ 振興事業	理 藏 文 化 財 保 存 普 及 啓 蒙 事 業								
消耗品費							18,000			18,000	
印刷製本費							6,000			6,000	
修繕料							12,000			12,000	
通信運搬費							17,000			17,000	
委託費							58,000			58,000	
使用料及び賃借料							148,000			148,000	
備品購入費							1,000			1,000	
支払負担金							1,684,000			1,684,000	
租税公課							294,000			294,000	
<b>経常費用計</b>	390,201,000	1,156,788,000	328,755,000		0	1,875,744,000	292,225,000	4,071,000	0	2,172,040,000	
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 1,000	△ 3,870,000	△ 12,000		2,595,000	△ 1,288,000	0	700,000	0	△ 588,000	
基本財産評価損益等						0				0	
特定資産評価損益等						0				0	
投資有価証券評価損益等						0				0	
評価損益等計	0	0	0		0	0	0	0	0	0	
当期経常増減額	△ 1,000	△ 3,870,000	△ 12,000		2,595,000	△ 1,288,000	0	700,000	0	△ 588,000	
2 経常外増減の部										0	
(1) 経常外収益										0	
経常外収益計										0	
経常外収益計	0	0	0		0	0	0	0	0	0	
(2) 経常外費用										0	
経常外費用計										0	
経常外費用計	0	0	0		0	0	0	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0		0	0	0	0	0	0	
他会計振替額										0	
当期一般正味財産増減額	△ 1,000	△ 3,870,000	△ 12,000		2,595,000	△ 1,288,000	0	700,000	0	△ 588,000	
一般正味財産期首残高			9		△ 286,929,616	△ 286,929,607		1,503,607		△ 285,426,000	
一般正味財産期末残高	△ 1,000	△ 3,870,000	△ 11,991		△ 284,334,616	△ 288,217,607	0	2,203,607	0	△ 286,014,000	
II 指定正味財産増減の部											
当期指定正味財産増減額	0	0	0		0	0	0	0	0	0	
指定正味財産期首残高	0	0	0		1,150,000,000	1,150,000,000	0	0	0	1,150,000,000	
指定正味財産期末残高	0	0	0		1,150,000,000	1,150,000,000	0	0	0	1,150,000,000	
III 正味財産期末残高	△ 1,000	△ 3,870,000	△ 11,991		865,665,384	861,782,393	0	2,203,607	0	863,986,000	

## 令和2年度公益財団法人松山市文化・スポーツ振興財団 資金調達及び設備投資の見込みについて

令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

### (1) 資金調達の見込みについて

令和2年度中に借入れの予定はありません。

### (2) 設備投資の見込みについて

令和2年度中に重要な設備投資（除却又は売却を含む）の予定はありません。